

高齢者の健康づくりの取り組みは

地域に根差した介護予防事業を展開



阿部幸一議員
(政和会)

問 高齢者の健康づくりと介護予防への取り組みは。高齢に伴う心身の衰えを予防・改善する取り組みが重要と考えるが、具体的に説明を。

佐藤町長 町では高齢者が健康で自立した日常生活を送ることができるよう、介護予防に取り組んでいる。具体的には健康診査・健康教室・運動教室・介護予防事業など、高齢者が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援している。

特に介護予防事業では、各地区の自主活動組織への支援や、介護予防ボランティアの養成等を行い、地域に根差した介護予防の取り組みを展開している。



介護予防地区自主活動団体「えがおの和」の活動の様子

孤独死防止の対策は

みんなで支え合う体制づくりを

問 孤独死をなくすための対策として、これからも町民の協力を得るようお願いしたいが。

町長 一人暮らしの高齢者世帯などで近隣に扶養

義務者等がおらず、見守りが必要と思われる人に対し、民生委員や地域住民に協力してもらい、安否確認等を行う見守りネットワーク事業や緊急

通報装置貸与事業を実施している。地域の人に過度の負担が掛からないよう留意しながら、みんなで支え合える体制づくりに努めていく。

出生数増加の対策実施を

27年度から不妊治療費を助成

問 野田村の年間出生数が24年から3年連続で増えているようだが、本町でも対策を実施しては。

町長 母子保健事業では、妊婦健診や乳幼児健診の公費負担の継続や相談支援体制の充実を図り、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくりを進めている。27年度から新たに、不

妊に悩む人の経済的負担を軽減するため「特定不妊治療費助成事業」を創設し、治療費の全額支援を行うこととした。さらに、乳幼児医療費助成事業の助成対象範囲を就学前児童から高校卒業まで拡大、自己負担分全額給付助成を3歳未満から小学校就学前まで拡大する。